

令和4年2月7日

校長先生のお話

## 正しく優しい姿

あいさつをしますが大きな声は出さないで、小さな声でしましょう。

北京で冬季オリンピックが始まりました。コロナウイルスへの不安はありますが、出場する選手にはがんばってほしいと思います。

今、千駄谷小学校では全クラスでオンライン学習をしています。家で勉強もできていいのですが、家にいても学校や友達の様子が分かることがとてもいいところです。おしゃべりもできます。チャットもできます。風邪などでも何でも学校を休むと学校に行く日に、何だかドキドキしませんか。休んだ日には何があったのかとか、みんなから何を言われるのかとか考えてしまいます。校長先生もそういう経験があります。でも、オンラインならば、家にいても学校の様子が分かるし、友達と会話することができるので、行かなかったことをあまり気にせず学校へ行くことができます。オンラインには、そういう効果もあるのだと思いました。

さて、今、世界中でコロナウイルスに感染している人が増えています。東京も1日の新規感染者が2万人を超えた日もあります。すごい数です。千駄谷小学校では学級閉鎖など感染予防対策をしたので、少しずつ落ち着いてきています。学校に来る人も増えてきました。でも、まだお兄さんやお姉さんが受験生だったり、ぜんそくがあったりして、念のために家で勉強している人もいます。

皆さんにお願いです。これから登校する人が増えてきます。だれが登校してきても、誰が感染したのかとか、濃厚接触者になったのかとかを考えないで、今までと同じように仲良くしてほしいと思います。陽性者が出たと知ったお母さんが「誰が陽性になったのかしら」ときいたそうです。でも、きかれたその子は「そういうことは考えていけないんだよ」と答えたそうです。それが正しく優しい姿です。

早く全員が安心して安全に登校できるようになるといいですね。

それでは、今週もタブレットを使いながらしっかり学習して、感染に気を付け、元気に過ごしましょう。